（別紙4（2））

事業所名　ふれあいの家　田島

目標達成計画書

作 成 日:　令和　2 年 11 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	年2回、昼夜を想定した避難訓練を行っているが、夜間帯に夜勤者一人体制で9人の利用者を安全に避難誘導するための訓練を頻繁に行っていく。	夜間想定の訓練を、夜勤を担当する職員を中心に繰り返し行い、地域住民や近隣に住む職員の協力要請について具体的に取り決めて周知し、安心の体制を整えていく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	管理者を中心に町内会との関わりを持ち、地域と交流しているが、今後は、利用者と地域との関わりを意識して取り組んでいく。	新型コロナ感染症の流行が落ち着いたら、今まで管理者と職員が中心となっていた地域交流に、可能な利用者が一緒に参加する機会を設ける等、少しずつ関係を広げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。